

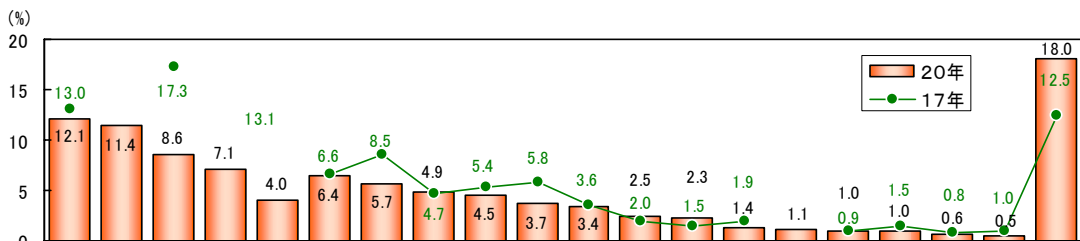
# 6. 献血するきっかけとなり得る要因

【未経験者編】



## (1) 1位<最も大きな要因> (Q16)

Q16. あなたが献血するきっかけとなり得る項目を選択してください。  
 きっかけの大きい順に3つまでお選びください。(それぞれひとつずつ)



【基数:対象者全員】

		(N)																				(%)		
		20年	17年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18			
全体	20年	(5000)	12.1	11.4	8.6	7.1	4.0	6.4	5.7	4.9	4.5	3.7	3.4	2.5	2.3	1.4	1.1	1.0	1.0	0.6	0.5	18.0		
	17年	(5000)	13.0	17.3	13.1	6.6	8.5	4.7	5.4	5.8	3.6	2.0	1.5	1.9	1.1	0.9	1.5	0.8	1.0	0.6	0.2	12.5		
職業別	高校生	20年	(626)	11.2	15.3	7.8	8.0	4.0	5.9	2.9	5.1	4.5	3.7	2.2	1.9	4.3	1.8	1.6	0.8	1.3	0.3	0.2	17.3	
	17年	(398)	13.8	16.3	16.6	8.5	3.8	7.0	6.3	6.8	2.0	1.0	2.0	3.8	1.0	1.5	1.0	1.0	0.5	0.7	0.7	15.7		
	大学生・専門学校生	20年	(1484)	13.5	12.1	9.2	5.7	4.5	7.1	5.2	5.2	3.8	3.5	3.4	2.5	2.1	1.5	1.5	1.1	1.0	0.7	0.7	15.7	
	17年	(932)	14.4	14.4	18.3	11.3	7.1	8.3	4.7	6.2	4.8	3.4	2.3	1.6	1.7	1.2	1.6	0.6	1.2	0.6	1.2	11.3		
	会社員	20年	(1545)	12.2	10.7	7.2	5.9	3.5	6.4	6.6	5.0	4.8	4.8	3.8	2.7	1.9	1.5	0.7	1.4	1.2	0.6	0.6	18.5	
	17年	(1596)	13.3	15.9	11.7	7.1	9.5	4.8	4.6	5.5	3.2	2.3	1.1	2.1	0.9	1.3	0.9	1.4	1.4	0.6	0.6	14.4		
	公務員	20年	(85)	17.6	8.2	4.7	3.5	7.1	7.1	7.1	4.7	9.4	4.7	1.2	3.5	-	2.4	-	1.2	-	-	-	-	17.6
	17年	(104)	17.3	15.4	10.6	1.9	8.7	5.8	4.8	4.8	6.7	1.0	1.9	3.8	-	1.9	-	1.9	-	1.9	-	-	13.5	
自営業	20年	(134)	5.2	11.9	9.0	10.4	2.2	9.0	3.7	2.2	3.0	1.5	3.7	4.5	3.0	1.5	2.2	2.2	0.7	0.7	-	23.1		
17年	(115)	13.9	10.4	17.4	4.3	9.6	6.1	5.2	7.0	5.2	1.7	3.5	2.6	0.9	0.9	-	1.7	0.9	0.9	0.9	9.6			
専業主婦	20年	(423)	10.4	10.9	11.8	9.5	2.6	4.7	7.8	5.4	6.1	2.8	4.0	2.8	1.7	0.7	0.5	0.5	0.7	0.5	0.2	16.3		
17年	(856)	9.5	19.2	15.8	6.4	9.3	4.0	5.3	6.1	3.6	2.0	1.5	0.9	0.8	2.0	0.6	0.9	1.2	0.6	0.9	12.1			
その他	20年	(703)	11.4	8.7	9.2	10.4	4.6	5.7	6.0	4.0	3.8	2.7	3.3	1.8	2.3	0.6	0.7	0.6	0.7	0.6	0.3	22.8		
17年	(999)	13.3	18.3	13.4	5.5	8.0	3.7	5.5	6.5	4.3	2.0	1.7	1.4	0.6	0.7	1.6	0.7	0.4	0.4	12.9				
性別	男性	20年	(2556)	10.9	10.9	7.3	7.3	4.0	7.2	5.6	5.6	3.6	3.9	3.4	2.5	2.8	1.9	1.2	1.1	0.8	0.6	0.5	19.0	
	17年	(1688)	12.0	16.4	13.2	7.4	7.8	5.7	5.1	6.0	3.0	1.8	1.6	2.7	0.6	1.2	1.1	0.8	0.6	0.5	0.9	13.5		
女性	20年	(2444)	13.3	12.0	9.9	7.0	4.0	5.6	5.8	4.2	5.4	3.5	3.4	2.5	1.8	0.8	0.9	1.0	1.2	0.6	0.4	17.0		
17年	(3312)	13.5	17.8	13.1	6.2	8.8	4.1	5.5	5.7	3.8	2.1	1.5	1.4	0.8	1.1	1.6	0.7	1.0	1.0	0.7	1.0	12.0		
地域別	北海道	20年	(210)	9.5	9.5	6.7	9.0	2.9	7.6	5.7	7.1	5.7	1.9	2.4	2.4	2.9	1.4	1.4	-	-	0.5	-	23.3	
	17年	(200)	13.5	17.5	19.0	3.5	9.0	4.0	5.0	6.5	3.5	2.5	2.0	0.5	0.5	0.5	-	1.0	1.1	1.1	1.1	11.5		
	東北	20年	(355)	9.3	13.2	10.4	7.6	4.2	6.2	7.9	4.8	4.5	3.4	3.7	2.3	2.3	1.7	0.6	0.8	0.6	0.8	0.8	14.9	
	17年	(350)	14.3	18.3	11.4	6.6	8.6	5.1	4.3	5.7	3.1	2.3	0.6	2.3	-	1.1	0.6	0.9	1.1	0.8	0.9	14.9		
	関東甲信越	20年	(1825)	12.4	11.0	7.7	6.4	3.1	6.7	5.8	4.9	4.1	3.2	4.0	2.9	2.4	1.3	0.9	1.0	1.1	0.7	0.3	20.1	
	17年	(1800)	12.6	16.7	10.7	7.0	9.0	5.1	5.3	5.2	3.3	2.3	1.6	2.2	-	1.1	2.1	0.9	1.1	0.8	1.1	13.8		
	東海北陸	20年	(780)	11.9	12.2	9.2	8.7	5.5	4.9	5.4	4.4	3.3	3.5	3.5	1.8	2.9	1.2	0.9	0.9	0.9	0.1	0.8	18.1	
	17年	(750)	12.0	17.5	15.6	6.7	9.1	4.8	5.3	5.3	2.8	1.3	1.9	1.3	1.2	1.0	0.7	1.1	0.8	0.8	0.8	12.7		
	近畿	20年	(816)	14.3	11.6	9.1	5.4	3.4	7.5	5.3	4.7	5.0	5.0	2.3	3.2	1.5	1.7	1.3	1.2	1.0	0.4	0.7	15.3	
17年	(850)	13.6	16.7	12.0	7.6	6.7	3.8	5.5	6.7	4.1	2.4	2.4	2.0	1.0	1.3	1.5	0.9	0.8	0.8	0.8	11.9			
中国・四国	20年	(431)	10.9	11.8	7.9	8.1	4.9	5.8	4.9	4.9	4.9	4.2	3.9	2.1	2.6	1.2	1.2	0.9	1.9	1.2	0.2	16.7		
17年	(450)	13.8	17.6	14.7	4.7	9.6	3.8	7.3	6.0	5.3	2.0	0.7	2.0	0.9	0.7	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	9.3			
九州・沖縄	20年	(583)	11.8	10.6	9.8	8.1	4.8	6.2	5.3	5.0	5.5	4.5	2.6	1.7	1.9	1.4	1.4	1.5	0.9	0.5	0.3	16.3		
17年	(600)	13.0	19.0	16.8	6.3	7.7	5.0	4.5	6.5	3.3	1.2	0.8	1.5	0.8	1.5	0.5	0.5	0.2	0.5	1.2	10.5			

注: 17年は「家族や友人などから勧められた」「好きなタレントがキャンペーンに起用されていた」の回答肢なし。

「近くに献血する場所ができた(献血ルーム)」「近くに献血する場所ができた(献血バスまたは出張献血)」は17年は「近くに献血する場所ができた」のみ。



### (2)1位～3位累計 (Q16)

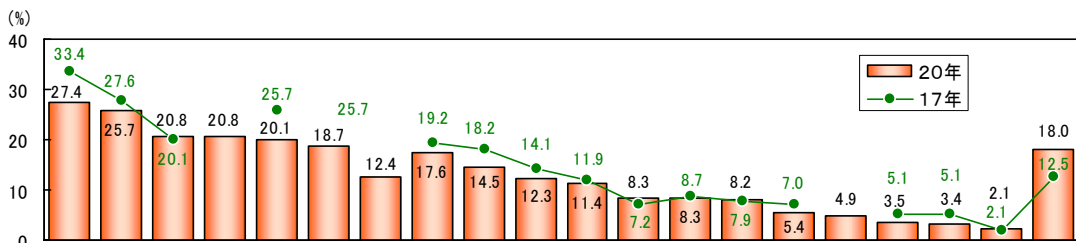
- 『献血』をするきっかけになり得る要因を1位～3位の累計で見ると、「献血しているところが入りやすい雰囲気になった」が最も高く27.4%。「針を刺すときに痛みを和らげる処置が実施された」が25.7%で差のない2位。
- 以下、「献血の重要性が明確になった」「家族や友人などから勧められた」(各20.8%)、「献血が自分の健康管理に役に立つようになった」(20.1%)、「近くに献血する場所ができた(献血ルーム)」(18.7%)の順で続く。
- 職業別にみると、公務員で「献血の重要性が明確になった」「針が細くなった」がきっかけになる得る要因とする割合が他層よりもやや高い。一方、自営業は「近くに献血する場所ができた(献血ルーム)」がや高いが、逆に「針を刺すときに痛みを和らげる処置が実施された」が他層に比べて低い。
- 地域別では、北海道で「献血しているところが入りやすい雰囲気になった」が他地域より低い。

- 17年度調査と比較すると、全体では「献血しているところが入りやすい雰囲気になった」「献血が自分の健康管理の役に立つようになった」が6ポイント減少している。それ以外はそれほど違いはみられない。
- 属性別にみると、公務員、自営業で「献血しているところが入りやすい雰囲気になった」点を挙げる割合が高まるが、それ以外の層は低下傾向。また、公務員は「献血の重要性が明確になった」も大きく上昇した。自営業は「針を刺すときに痛みを和らげる処置が実施された」が前回に比べて低下したのが目立つ。
- 地域別では、北海道で「献血の重要性が明確になった」が上昇、「献血しているところが入りやすい雰囲気になった」の落ち込みが目立つ。



## (2)1位～3位累計 (Q16)

Q16. あなたが献血するきっかけとなり得る項目を選択してください。  
 きっかけの大きい順に3つまでお選びください。(それぞれひとつずつ)



【基数:対象者全員】

		(N)	20年 (%)		17年 (%)		20年 (%)		17年 (%)		20年 (%)		17年 (%)		20年 (%)		17年 (%)		20年 (%)		17年 (%)		
			20年	17年	20年	17年	20年	17年	20年	17年	20年	17年	20年	17年	20年	17年	20年	17年	20年	17年	20年	17年	
全体		(5000)	27.4	25.7	20.8	20.8	20.1	18.7	12.4	17.6	14.5	12.3	11.4	8.3	8.3	8.2	5.4	4.9	3.5	3.4	2.1	18.0	
職業別	高校生	(626)	26.5	25.6	19.6	24.4	12.8	22.4	13.6	18.4	15.8	11.5	9.7	10.7	10.7	6.5	5.8	6.9	1.6	3.0	2.7	17.3	
	大学生・専門学校生	(932)	35.9	30.2	23.6	15.3	30.7	19.6	20.9	18.3	9.8	10.8	13.6	5.0	7.8	3.3	5.8	1.8	8.0				
	会社員	(1545)	25.8	26.0	20.1	19.5	23.5	16.6	11.3	16.7	15.0	12.5	11.6	8.5	7.8	8.6	5.4	5.0	4.5	2.9	2.3	18.5	
	公務員	(85)	29.4	29.4	27.1	20.0	22.4	14.1	9.4	23.5	18.2	12.9	8.2	10.6	1.2	11.8	4.7	2.4	4.7	2.4	2.4	17.6	
	自営業	(134)	26.9	14.9	24.6	20.1	14.9	24.6	15.7	10.4	14.2	6.7	8.2	9.7	13.4	9.0	3.0	6.0	0.7	3.0	4.5	23.1	
	専業主婦	(423)	29.8	20.8	17.5	19.1	22.0	21.7	12.3	20.6	16.8	15.6	15.1	7.3	9.0	7.8	6.9	2.8	2.4	2.4	1.2	16.3	
	その他	(703)	28.6	23.8	19.6	19.1	17.8	22.9	13.9	15.5	11.2	9.1	10.8	6.5	10.0	7.3	4.3	3.7	2.0	4.4	1.3	22.8	
	性別	男性	(2556)	24.9	24.9	22.1	20.2	19.7	18.3	12.5	14.9	14.9	12.5	11.3	9.7	9.0	8.5	4.7	5.4	3.8	3.4	2.2	19.0
女性	(2444)	30.0	26.5	19.4	21.4	20.4	19.2	12.4	20.4	14.1	12.1	11.5	7.0	7.6	7.9	6.0	4.5	3.2	3.4	2.0	17.0		
地域別	北海道	(210)	17.6	22.9	21.0	19.0	19.5	20.5	11.9	18.6	11.0	13.8	10.0	9.5	10.0	7.6	2.9	6.7	3.8	2.9	1.0	23.3	
	東北	(355)	31.3	22.0	22.0	21.4	21.4	19.4	16.3	16.1	12.4	12.1	10.7	10.1	9.9	9.0	5.9	4.2	5.4	3.4	2.3	14.9	
	関東甲信越	(1825)	27.0	26.1	20.3	20.3	20.3	16.0	9.7	17.2	13.4	12.4	12.7	8.1	7.2	8.6	6.4	4.3	3.2	4.7	2.0	20.1	
	東海北陸	(780)	29.5	22.8	19.2	21.3	19.9	21.3	15.6	15.4	15.8	11.3	11.9	7.8	9.2	7.3	4.6	5.4	3.5	2.1	1.9	18.1	
	近畿	(816)	27.8	29.8	23.0	21.0	20.7	19.0	12.0	19.5	15.3	11.5	9.1	10.2	7.5	9.3	4.7	4.4	4.2	2.6	2.6	15.3	
	中国・四国	(431)	33.1	27.6	21.3	21.3	25.8	27.8	22.2	21.8	12.7	14.9	10.2	8.0	8.4	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	1.8	9.3	
	九州・沖縄	(583)	28.1	25.6	21.1	19.9	18.5	20.8	13.9	20.6	17.8	13.6	10.1	5.3	8.4	7.5	5.1	6.2	3.3	3.1	2.2	16.3	
			(600)	34.3	26.7	23.0	23.5	31.3	19.3	18.5	15.5	9.7	6.5	9.7	6.3	8.3	5.7	6.2	1.0	10.5			

注: 17年は「家族や友人などから勧められた」「好きなタレントがキャンペーンに起用されていた」の回答がなし。

「近くに献血する場所ができた(献血ルーム)」「近くに献血する場所ができた(献血バスまたは出張献血)」は17年は「近くに献血する場所ができた」のみ。



### (1) 家族の献血の有無 (Q17)

### <新規質問>

- 家族が『献血』している姿を見たことが「ある」という人は10.6%と1割程度にとどまる。
- 職業別にみると、「ある」の割合は高校生、専業主婦でやや高い。また、男性よりも女性の方が約7ポイント上回る。
- 地域別による差はそれほどみられない。



## (1) 家族の献血の有無 (Q17)

Q17. ご家族が献血している姿を見たことがありますか。

【基数:対象者全員】		(N)	(%)		
			ある	ない	覚えていない
全 体		(5000)	10.6	80.0	9.4
職業別	高校生	( 626)	15.5	74.1	10.4
	大学生・専門学校生	(1484)	10.4	79.8	9.8
	会社員	(1545)	8.8	81.6	9.6
	公務員	( 85)	11.8	80.0	8.2
	自営業	( 134)	10.4	78.4	11.2
	専業主婦	( 423)	15.4	79.0	5.7
	その他	( 703)	7.3	83.2	9.5
性別	男性	(2556)	7.4	81.6	11.0
	女性	(2444)	13.9	78.3	7.8
地域別	北海道	( 210)	11.9	77.6	10.5
	東北	( 355)	11.8	80.8	7.3
	関東甲信越	(1825)	9.0	81.6	9.3
	東海北陸	( 780)	10.6	80.3	9.1
	近畿	( 816)	12.3	78.7	9.1
	中国・四国	( 431)	12.3	77.7	10.0
	九州・沖縄	( 583)	10.3	78.4	11.3



### (2)友人の献血の有無 (Q18)

### <新規質問>

- 《友達に献血をしている人はいますか》と質問したところ、「いる」が33.4%、「いない」が34.1%、「わからない」が32.5%と、大きく3分割された。
- 職業別にみると、「いる」の割合が高いのは公務員、大学生・専門学校生。一方、高校生のほぼ半数が「いない」としており、他層で比べて目立つ。
- 性別では、「いる」の割合は男性に比べて女性が10ポイント上回っている。
- 地域別では、北海道、東北で「いる」が4割程度と他地域よりもやや高い。



## (2)友人の献血の有無 (Q18)

Q18. あなたのお友達に献血をしている人はいますか。

		(N)	(%)		
【基数:対象者全員】			いる	いない	わからない
全 体		(5000)	33.4	34.1	32.5
職業別	高校生	( 626)	12.1	48.4	39.5
	大学生・専門学校生	(1484)	40.3	31.5	28.2
	会社員	(1545)	37.3	31.1	31.6
	公務員	( 85)	48.2	25.9	25.9
	自営業	( 134)	29.9	34.3	35.8
	専業主婦	( 423)	36.6	31.0	32.4
	その他	( 703)	26.2	36.6	37.3
性別	男性	(2556)	28.4	36.2	35.4
	女性	(2444)	38.7	32.0	29.3
地域別	北海道	( 210)	41.4	31.0	27.6
	東北	( 355)	39.7	31.5	28.7
	関東甲信越	(1825)	33.6	33.5	32.9
	東海北陸	( 780)	28.7	38.8	32.4
	近畿	( 816)	33.2	35.3	31.5
	中国・四国	( 431)	34.8	34.1	31.1
	九州・沖縄	( 583)	31.6	31.0	37.4



### (1) 献血の必要性への理解が良くなったか (Q19-1)

- 献血に関する資料(巻末参照)の閲読後に、『献血』に関する意識の変化を質問した。まず、「献血の必要性への理解は良くなりましたか」という質問では、「はい」が34.0%で、「どちらかというとはい」(57.8%)まで含めると、“はい計(理解が良くなった)”は実に91.7%にのぼる。否定的な意見はほとんどみられなかった。
- 職業別にみると、肯定的な評価は特に専業主婦で高い。特に、トップボックス(はい)で他層との差が大きい。一方、自営業で好意的な評価は他層よりもやや低い。
- 地域別では、九州・沖縄でトップボックスが他地域に比べて高くなっている。

- 17年度調査と比較すると、全体では“理解が良くなった計”は、87.7%→91.7%へと、さらに理解度が高まっている。
- 属性別にみると、肯定的な評価は専業主婦で上昇し、逆に自営業でやや低下している。
- また、性別では女性、地域別では東北、九州・沖縄で肯定的評価が高まっている。

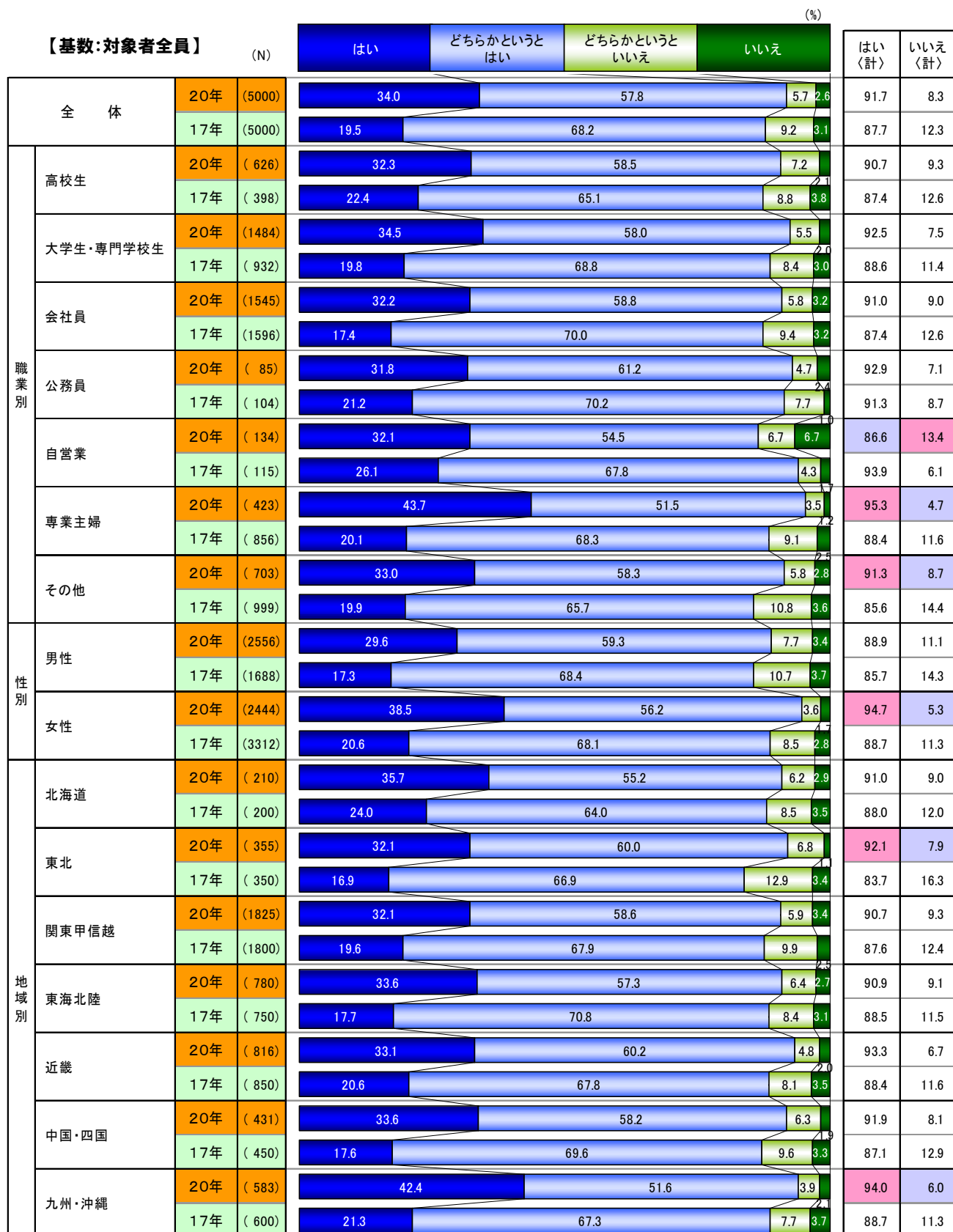




## (1) 献血の必要性への理解が良くなったか (Q19-1)

Q19. 献血に関する資料を読まれた後で次の質問にお答え下さい。

1) 献血の必要性への理解は良くなりましたか。





### (2) 献血に協力する意識の有無 (Q19-2)

- 閲読後に、《今は献血に協力する気持ち》が「ある」と回答した人は16.4%で、「どちらかというところがある」(48.8%)まで含めると65.2%。ほぼ3人に2人が協力への意向を示している。
- 職業別による違いはほとんどみられない。性別では、男性より女性の方が前向きな意向が高い。
- 地域別では、中国・四国、九州・沖縄でポジティブ評価がやや高く、北海道でやや低い。

- 17年度調査と比較すると、全体のポジティブ評価は65.0%→65.2%と、変化はみられない。
- 職業別にみると、自営業でやや低下している。
- 地域別では、東北、中国・四国で前回よりやや上昇、逆に北海道でやや低下した。



## (2) 献血に協力する意識の有無 (Q19-2)

Q19. 献血に関する資料を読まれた後で次の質問にお答え下さい。

2) 今は献血に協力する気持ちはありますか。

		【基数:対象者全員】		(%)					
		(N)	ある	どちらかというところ	どちらかというところ	ない	ある(計)	ない(計)	
全体	20年	(5000)	16.4	48.8	25.4	9.4	65.2	34.8	
	17年	(5000)	13.0	52.0	26.7	8.3	65.0	35.0	
職業別	高校生	20年	(626)	20.9	47.8	23.6	7.7	68.7	31.3
		17年	(398)	22.1	48.5	23.9	5.5	70.6	29.4
	大学生・専門学校生	20年	(1484)	16.4	49.8	25.1	8.6	66.2	33.8
		17年	(932)	13.5	52.3	25.1	9.1	65.8	34.2
	会社員	20年	(1545)	14.4	50.0	25.2	10.4	64.5	35.5
		17年	(1596)	10.5	53.9	27.2	8.4	64.4	35.6
	公務員	20年	(85)	12.9	50.6	30.6	5.9	63.5	36.5
		17年	(104)	15.4	44.2	31.7	8.7	59.6	40.4
	自営業	20年	(134)	13.4	47.0	28.4	11.2	60.4	39.6
		17年	(115)	16.5	53.0	24.3	6.1	69.6	30.4
	専業主婦	20年	(423)	19.6	48.9	24.1	7.3	68.6	31.4
		17年	(856)	13.4	54.1	25.1	7.4	67.5	32.5
	その他	20年	(703)	15.8	44.8	27.3	12.1	60.6	39.4
		17年	(999)	11.9	48.9	29.7	9.4	60.9	39.1
性別	男性	20年	(2556)	12.7	48.1	28.0	11.2	60.8	39.2
		17年	(1688)	10.1	49.4	30.6	9.9	59.5	40.5
	女性	20年	(2444)	20.3	49.5	22.6	7.7	69.8	30.2
		17年	(3312)	14.5	53.3	24.8	7.5	67.8	32.2
地域別	北海道	20年	(210)	20.5	39.5	25.2	14.8	60.0	40.0
		17年	(200)	15.5	52.0	24.0	8.5	67.5	32.5
	東北	20年	(355)	17.5	51.8	22.5	8.2	69.3	30.7
		17年	(350)	10.9	52.0	26.9	10.3	62.9	37.1
	関東甲信越	20年	(1825)	14.3	46.5	27.9	11.3	60.8	39.2
		17年	(1800)	12.1	51.0	28.6	8.3	63.1	36.9
	東海北陸	20年	(780)	17.2	48.8	25.5	8.5	66.0	34.0
		17年	(750)	14.9	51.5	24.7	8.9	66.4	33.6
	近畿	20年	(816)	17.2	48.8	26.7	7.4	65.9	34.1
		17年	(850)	12.2	52.6	26.4	8.8	64.8	35.2
	中国・四国	20年	(431)	14.6	56.1	20.9	8.4	70.8	29.2
		17年	(450)	13.3	48.7	30.9	7.1	62.0	38.0
九州・沖縄	20年	(583)	20.2	51.8	20.4	7.5	72.0	28.0	
	17年	(600)	14.5	57.3	22.0	6.2	71.8	28.2	



### (3) 今後の献血意向喚起 (Q19-3)

- 《今後、実際に献血に行きますか》との質問では、「はい」が6.1%で、「どちらかというとはい」(41.3%)まで含めると47.4%。ほぼ半数が献血への意向を喚起されている。
- 職業別にみると、自営業で前向きな評価が他層に比べてやや低い。  
なお、前向きな評価が最も高いのは高校生。

- 17年度調査と比較すると、全体のポジティブ評価は49.5%→47.4%と、2ポイント減。
- 属性別にみると、自営業で前回より10ポイント以上低下したのが目立つ。  
それ以外は、大きな変化はみられない。



## (3) 今後の献血意向喚起 (Q19-3)

Q19. 献血に関する資料を読まれた後で次の質問にお答え下さい。

3) 今後、実際に献血に行きますか。

		【基数:対象者全員】 (N)		(%)				はい (計)	いいえ (計)
				はい	どちらかという はい	どちらかという いいえ	いいえ		
全体	20年	(5000)	6.1	41.3	36.4	16.2	47.4	52.6	
	17年	(5000)	5.5	44.0	37.2	13.3	49.5	50.5	
高校生	20年	(626)	8.8	43.5	35.6	12.1	52.2	47.8	
	17年	(398)	10.6	46.2	33.7	9.5	56.8	43.2	
大学生・専門学校生	20年	(1484)	6.5	43.3	35.4	14.8	49.9	50.1	
	17年	(932)	6.7	44.4	35.2	13.7	51.1	48.9	
会社員	20年	(1545)	4.9	41.2	36.9	17.0	46.1	53.9	
	17年	(1596)	4.0	44.6	37.3	14.1	48.6	51.4	
公務員	20年	(85)	4.7	42.4	41.2	11.8	47.1	52.9	
	17年	(104)	7.7	36.5	41.3	14.4	44.2	55.8	
自営業	20年	(134)	2.2	39.6	38.8	19.4	41.8	58.2	
	17年	(115)	7.0	47.8	35.7	9.6	54.8	45.2	
専業主婦	20年	(423)	8.7	42.1	34.3	14.9	50.8	49.2	
	17年	(856)	5.1	48.4	34.5	12.0	53.5	46.5	
その他	20年	(703)	4.6	35.3	38.5	21.6	39.8	60.2	
	17年	(999)	4.6	38.5	42.2	14.6	43.1	56.9	
性別 男性	20年	(2556)	4.1	40.7	38.0	17.2	44.8	55.2	
	17年	(1688)	5.1	41.2	39.1	14.6	46.3	53.7	
女性	20年	(2444)	8.2	42.0	34.7	15.1	50.2	49.8	
	17年	(3312)	5.7	45.5	36.2	12.7	51.2	48.8	
地域別 北海道	20年	(210)	11.0	36.2	30.5	22.4	47.1	52.9	
	17年	(200)	7.0	45.0	34.0	14.0	52.0	48.0	
東北	20年	(355)	6.8	43.9	33.5	15.8	50.7	49.3	
	17年	(350)	6.3	42.3	36.9	14.6	48.6	51.4	
関東甲信越	20年	(1825)	5.0	39.0	37.4	18.6	44.1	55.9	
	17年	(1800)	4.6	42.4	39.5	13.5	47.0	53.0	
東海北陸	20年	(780)	5.1	40.1	39.5	15.3	45.3	54.7	
	17年	(750)	6.7	43.2	36.7	13.5	49.9	50.1	
近畿	20年	(816)	6.6	41.9	38.2	13.2	48.5	51.5	
	17年	(850)	5.2	45.3	36.0	13.5	50.5	49.5	
中国・四国	20年	(431)	4.9	46.4	35.3	13.5	51.3	48.7	
	17年	(450)	5.8	42.4	40.0	11.8	48.2	51.8	
九州・沖縄	20年	(583)	8.6	46.0	31.6	13.9	54.5	45.5	
	17年	(600)	5.8	50.2	31.5	12.5	56.0	44.0	



## III. 経験者編

(注)帯グラフ等に表記されている比率は端数処理をしているため、合計が必ずしも100%にはならない。







## (1) 居住地・性別 (SC1/SC3)

- 【居住地】は「関東甲信越」が36.5%を占めており、17年度調査と同様、中心となっている。以下、「近畿」(16.3%)、「東海北陸」(15.6%)の順で続き、全体構成も17年と概ね変わらない。
- 【性別】は、全体では「男性」51.1%、「女性」48.9%とほぼ半々。17年度に比べて男性回答者が大幅に増えている。
- 【年齢】については、20代が9割弱(88.7%)を占めてはいるが、17年度に比べて「16～17歳」(2.5%)、「18～19歳」(8.7%)といった10代の回答者が増加。
- 【職業】では、「会社員」(43.0%)、「大学生・専門学校生」(29.1%)が中心であり、両層で7割強を占めている。17年度に比べて「大学生・専門学校生」が大幅増、「専業主婦」が減少した。
- 【医療関係への関与有無】をみると、「携わっている」と回答した人は11.0%で、ほぼ前回並み。

### 居住地 (SC1)

			(%)						
			北海道	東北	関東甲信越	東海北陸	近畿	中国・四国	九州・沖縄
全 体	20年	(5000)	4.2	7.1	36.5	15.6	16.3	8.6	11.7
	17年	(5000)	4.0	7.0	36.0	15.0	17.0	9.0	12.0

【基数:対象者全員】

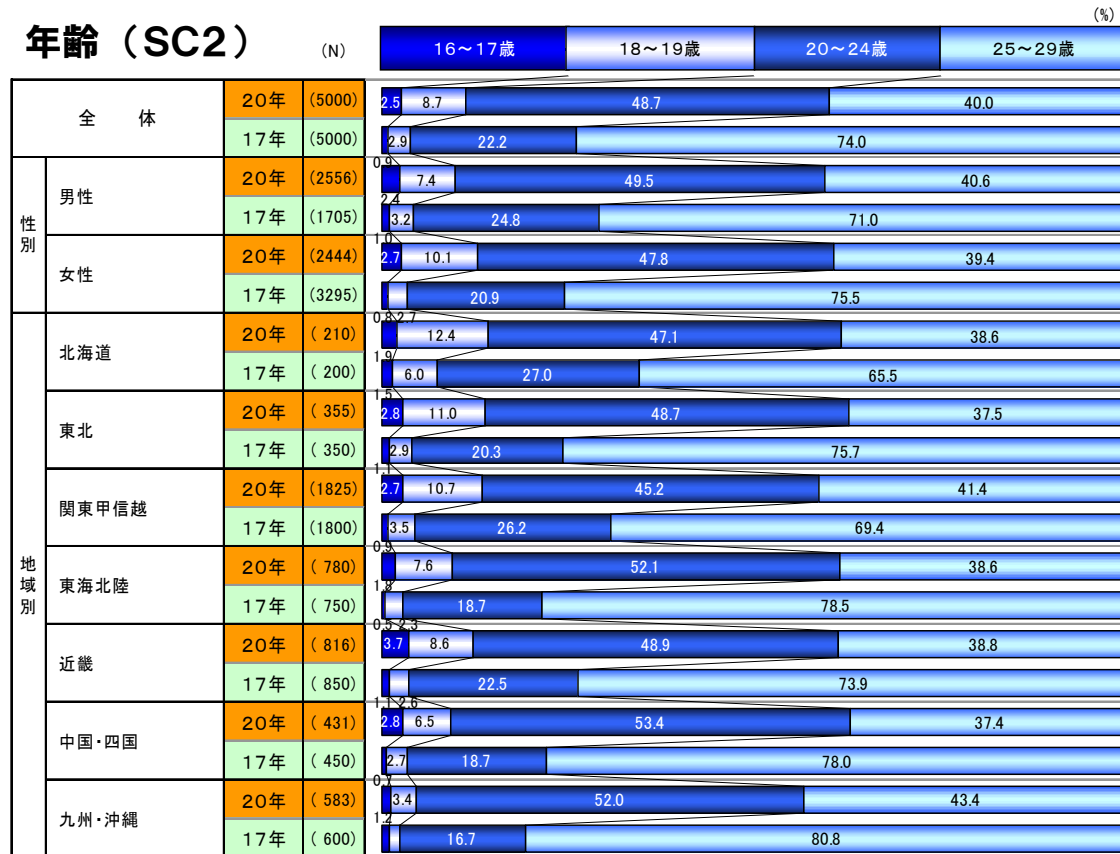
### 性別 (SC3)

			(N)		性別 (%)	
			男性	女性		
全 体	20年	(5000)	51.1	48.9		
	17年	(5000)	34.1	65.9		
北海道	20年	(210)	50.0	50.0		
	17年	(200)	28.5	71.5		
東北	20年	(355)	51.0	49.0		
	17年	(350)	34.6	65.4		
関東甲信越	20年	(1825)	51.9	48.1		
	17年	(1800)	33.7	66.3		
東海北陸	20年	(780)	51.9	48.1		
	17年	(750)	35.5	64.5		
近 畿	20年	(816)	50.2	49.8		
	17年	(850)	34.9	65.1		
中国・四国	20年	(431)	50.8	49.2		
	17年	(450)	32.9	67.1		
九州・沖縄	20年	(583)	49.6	50.4		
	17年	(600)	34.8	65.2		

【基数:対象者全員】

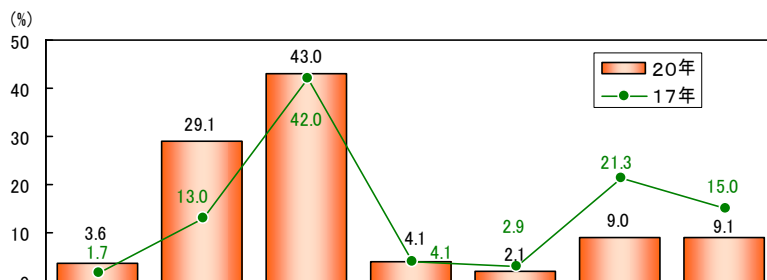


## (2) 年齢・職業 (SC2/SC4)



【基数:対象者全員】

## 職業 (SC4)



【基数:対象者全員】

			(N)							(%)
			高校生	大学生・専門学校生	会社員	公務員	自営業	専業主婦	その他	
全体	20年	(5000)	3.6	29.1	43.0	4.1	2.1	9.0	9.1	
	17年	(5000)	1.7	13.0	42.0	4.1	2.9	21.3	15.0	
性別	男性	20年	3.4	33.0	48.0	5.4	2.7	-	7.5	
	17年	(1705)	1.9	19.2	54.4	6.6	4.6	-	13.3	
女性	20年	(2444)	3.8	25.0	37.8	2.9	1.5	18.3	10.7	
	17年	(3295)	1.7	9.8	35.6	2.7	2.0	32.4	15.8	
地域別	北海道	20年	2.9	32.4	34.8	6.7	3.3	11.0	9.0	
		17年	3.0	15.0	35.5	6.5	2.5	22.0	15.5	
	東北	20年	7.6	25.9	39.7	5.6	2.5	7.3	11.3	
		17年	2.0	11.7	41.1	6.6	4.3	21.1	13.1	
	関東甲信越	20年	3.7	31.1	44.9	2.8	1.8	7.9	7.9	
		17年	2.0	16.5	43.2	2.6	2.6	18.2	14.9	
	東海北陸	20年	3.3	25.8	46.4	3.2	1.8	11.7	7.8	
		17年	1.5	8.5	44.5	4.0	2.7	26.7	12.1	
	近畿	20年	4.0	33.0	39.3	3.8	2.3	8.5	9.1	
		17年	1.9	14.5	39.1	3.4	2.1	21.6	17.4	
	中国・四国	20年	3.7	25.5	41.8	6.7	1.4	9.7	11.1	
		17年	0.9	9.3	44.4	6.9	2.9	20.9	14.7	
	九州・沖縄	20年	1.0	25.0	43.9	6.3	3.3	8.9	11.5	
		17年	1.2	9.2	40.2	5.0	4.3	23.8	16.3	

(注) 〇は、17年と比べて5%以上高いもの。□は、17年と比べて5%以上低いもの。但し、(N=30未満)は除く。以降も同様。